

令和3年度沖縄国際物流拠点等活用推進事業の成果概要

事業実施主体	まさひろ酒造株式会社
プロジェクト名	樽設備の調達および海外向け新ブランド立ち上げによる泡盛の樽リキュール・樽原酒の海外出荷拡大プロジェクト
事業内容	35カ国以上あるジンの販路を用いて、日本唯一の亜熱帯地域での樽の早期熟成という沖縄の特色を活かした泡盛の樽リキュールブランドを立ち上げる。なお、国内の既存瓶では海外で評価されないため、マーケットインでの瓶開発およびブランディングに取り組む。
今後の計画	2022年度：海外向け 100トン 2023年度：海外向け 200トン 2024年度：海外向け 450トン
最終目標と現状	最終目標) 令和6年度までに、北米向け200トン、EU向け60トン、中国・香港向けに90トン、東南アジア向けに80トン（売上金額6億2千万円） 現状) 搬出状況等 北米向け72,000kg、EU向け3,970kg 中国・香港向け566kg、東南アジア向け7,236kg
補助事業の効果	事業実施内容 ①ブランディング準備 グローバルブランドを立ち上げるために、各国での販売数量および販売金額を調べ、主要国である中国、アメリカにおいては、ターゲットとなる人物像およびニーズも調査を行った。また、競合分析も行い他社メーカーの特徴および販売の仕方についても調査を行った。 ②製品開発 日本国内の規格瓶では、洋酒のカテゴリーへ参入しても、日本酒・焼酎に勘違いされてしまうため、洋酒カテゴリーに参入できる瓶を製作した。 ③樽の調達 樽の生産地より、直接仕入れを行うことにより、仕入れ単価低減を行えた。

写真・図

①アメリカのウイスキー市場に関して

アメリカのウイスキー市場は増加を続けており、アメリカンのほかスコッチも人気となっている。

